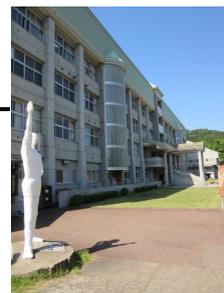




浦川原中学校だより 【教育目標】 おおらかに、たくましく生きぬく生徒

きずな



目指す生徒像

- 夢や志をもち、挑戦し、学び続ける生徒
- 感謝の気持ちをもち、他とかかわり、思いやる生徒
- 命を尊ぶ心をもち、自己を鍛え、律する生徒
- ふるさとを愛し、地域に誇りをもつ生徒

第6号 令和5年10月18日発行



志をもち、チャレンジし続けるひとに

校長 寺島 政敬

ふと、廊下からテニスコート脇に目を向けると、淡く黄色に葉を染めた^{いちよう}銀杏に気がつきました。すさまじい猛暑が続いた今年でも変わりなく、秋の訪れを感じたひとときでした。学校でも秋の行事である音楽祭、そして閉校記念式典に向けて準備を進めているところです。放課後になると、生徒たちは合唱練習の歌声を体育館や校舎に響かせています。

さて、「『志(こころざし)』という言葉は最近は何っきり目にすることがなくなった。」という、8年前の記事を偶然目にしました。学校現場では、よく見聞きする言葉であり、大切にしてきたことでもあります。この紙面にもあるとおり、浦川原中学校の「目指す生徒像」にも掲げています。また、「志」の名言として、千円札の肖像にもなった野口英世さんの「志を得ざれば、再び此地を踏まず」という言葉も有名です。医師になるという強い意志をもち、その決意として、この言葉を家の柱に刻んだというものでした。そして、このエピソードは野口さんが実家から上京する明治の頃の話です。

それでは、令和の今はどうでしょうか……。家の柱に刻むということはないにしろ、志をもち挑戦し続けている人はたくさんいると思います。新潟県出身の稲垣選手も参加したラグビーワールドカップ フランス大会での激闘と最後まで謙虚であり続ける選手たちの振る舞いは、日本のみならず世界の人々に感動を与えました。また、誰もが一度は耳にしたことがあるほど、多くのヒット曲を生んでいる、日本の音楽ユニットが小説を基に楽曲をつくる、この新しいスタイルは挑戦とも言えるものでした。そして、その楽曲の中の1つが日本語の曲として初めてBillboard世界チャート 1位になったことも、大きな話題となりました。2つの例はそれぞれの選手やミュージシャンが、志をもち、地道に努力を続けたところに生まれたものです。現状維持ではなく、常に前進し、チャレンジし続ける勇気を与えてくれるものでした。

目の前の子どもたちと対峙する中で、輝く未来を幸せに生きてほしいと、常々考えています。そのために、多少の困難を乗り越えるたくましさが必要であり、自分の長所や興味・関心を見定め、それを活かしていくことが大切だと思っています。中学校3カ年を通して、自分のよさを肯定しながら、謙虚に振り返り将来に生きてはたらく、様々な力を培ってほしいと願っています。

最後に、10月28日(土)の閉校記念音楽祭、閉校記念式典、思い出を語る会が間近に迫って参りました。これまで、様々な方々からご支援とご協力をいただき、準備が進んでおります。合唱練習にも熱が入ってきており、当日のクラス合唱、全校合唱、さらには地域の方々による演奏が今から楽しみです。今後とも保護者、地域の皆様には浦川原中学校生徒の活動に、激励とご支援をいただきますよう、お願いいたします。

【全校合唱の様子】



■閉校記念音楽祭において 実行委員長から一言いただきました。

合唱実行委員長 3年A組 ■■ ■■

音楽祭実行委員長になりました。■■■■です。私は、2年生の時に実行委員をした経験を生かして、昨年度以上に盛り上がる、すばらしい閉校記念音楽祭にしたいと考えています。そのためにも、後輩には積極的にアドバイスを送り、クラスでもより良い合唱になるようにまとめていきたいと思ひます。

また、今回は全校合唱があるので浦川原中学校の生徒全員で最高の合唱を披露したいです。そのためにも、実行委員全員で協力し合っ、楽しく仕事をしていきたいです。地域の方との校歌大斉唱もとても楽しみです。

■うらがわら花いっぱい運動第2弾

9月19日(火)に『うらがわら花いっぱい運動第2弾』を行いました。浦川原区内事業所に今回はパンジーを届けました。パンジーの花言葉は「もの思い」「私を思って」とあります。色によって花言葉が変わります。黄色は「つつましい幸せ」、紫色は「思慮深い」、白色は「温順」、杏色は「天真爛漫」です。今回の浦川原中学校としての最後の花いっぱい運動では、浦川原中学校の思い、感謝などを込めて、花を届けました。まだ、第1弾の花が元気に咲いているところがあり、多くの事業所の方からは、その花も置かせてほしいと言われて、生徒達はとても嬉しそうにしていました。



○浦川原中学校として、最後の花いっぱい運動なので、しっかりと今までの感謝の気持ちを伝えることができました。3年間の中で、一番しっかりと挨拶ができました。また、事業所の方からは、また来年も待っているよと言ってもらえたことが何よりも嬉しかったです。花を通して、地域の方と関わったことはとてもいい経験になりました。地域の方とのつながりを忘れずに、これからも過ごしていきたいと思ひます。

○花植から作業を1つ1つ丁寧にいき、見た目がきれいになるように土のバランスを考えて花を植えることができました。訪問先に花を届けに行つたときには、自分から挨拶をし、気持ちの込めたメッセージを訪問先の方にしっかりと伝えたり、丁寧に渡したりすることができました。今回の花いっぱい運動で、地域の方との親睦をまた一段と深める事ができたので、良かったです。

○今回の花いっぱい運動では、とても緊張しましたが、事業所の方たちがとても温かく迎えてくださり、すごく安心しました。この運動を通して、普段交流できない人たちと関わることができてとても嬉しかったです。これからも地域の方々に感謝の気持ちをもち、地域の中学生として元気を届けられるようにしたいです。

■命・きずなを考える講座

9月27日に3年生は「命・きずなを考える講座」を実施しました。妊娠から出産までの話をお聞きして、生命の誕生、命の大切さを認識し、改めて考える機会となりました。また、男女別での「自分の心と体について知ろう」では、男女の特性について学び、自分の体と向き合うことができたようです。また、講師の高館先生からは生徒の取組に対して、とても素晴らしいとお褒めの言葉を頂きました。本当に嬉しい限りです。

生徒の感想を紹介しつす。

○赤ちゃんのこつについてあまり考えることがありませんでした。しかし、今回の講座で“命”のこつについて

ごく考えることができました。「まだ妊娠しないから関係ない…」ではなくて、これからのことに関わって、後悔するかもしれない、しないためにも今学ばなければいけないということが印象に残りました。

赤ちゃんは「生まれてくたくて生まれてくる」と知りました。そして、生まれてくるには3つのハードルがあったり、赤ちゃんも生まれてくるために、頭の骨の数が少なかったりと初めて知りました。この講座を通して、とても大切なことを教えてもらったので、これから気を付けていきたいと思いました。命の大切さについて考えることができてよかったです。

- 赤ちゃんがとても繊細だということが分かりました。人形だとしても本物の赤ちゃんと思って接することで大変なことが多かったです。首が座っていないので、床に置くときなど、気をつけないと呼吸がしにくくなってしまったりするんだと思いました。

自分たちは当たり前のように、この場にいるけど、生まれるだけでもとても奇跡的で、大変なことだということを学ぶことができました。出産についても、痛みが伴わない出産や帝王切開など様々な方法もあること、赤ちゃんの呼吸をしているかどうかの確認など気をつけなければいけないことが分かりました。生まれてくるだけでも奇跡の連続になっていることがわかりました。このクラスの24人と一緒にいるだけでも天文学的な数値になることもわかり、さらに驚きました。



■2年生 修学旅行

10月3日から5日に、2年生の修学旅行を実施しました。生徒の見聞の幅を広げる良い機会になりました。修学旅行では、時間を守り、全員が安心安全に過ごせるようにみんなで声を掛け合って支えあっている姿が見られました。2年生の素敵な姿が多く見られ、訪問先の店員の方、添乗員の方から「素晴らしい生徒さんですね」とお褒めの言葉をいただきました。



1日目は大阪のUSJを体験しました。10月のハロウィンもあって、夕方からゾンビの集団がUSJ内を徘徊する場面に遭遇してきました。

2日目は京都市内を自主研修でした。事前学習でコースを決めて、公共交通機関を利用し、京都市内の観光名所をめぐり、興味のあることについて調べてきました。夕飯は京都タワーの中で食事をとりました。



3日目は奈良県の東大寺に行きました。東大寺では、10月7、8日行われた「MISIAさんの東大寺 大仏殿前庭 野外特設会場設営」のため、普段歩いて通る場所が通行止でした。そのため、普段通ることのできない場所から東大寺に入りました。とても貴重な体験とガイドの方の興味深く、面白い話を聴くことができました。とても充実した3日間となりました。



【USJです!】



【自主研修中】



【東大寺をバックに集合写真】

■6年生体験教室

10月6日に浦川原小学校、安塚小学校、大島小学校の3校の6年生が浦川原中学校に来て、6年生体験教室を実施しました。1年A組の生徒から中学校生活の紹介をクイズを交えながら、楽しく紹介してもらいました。また、最後には、部活動見学をして、中学校生活のイメージを膨らませることができました。

見学に来ていた児童からは、1年生の授業紹介や部活動見学をしている時に、「すごい」「楽しみ」と期待に心躍らせている声が聞こえてきました。



■教育実習生

10月10日から教育実習が行われています。教育実習の■■さんから挨拶をしてもらいました。

1年A組で国語の授業を担当させていただきます。7年前に浦川原中学校を卒業したのですが、校舎の雰囲気やきぼう君、気持ちの良い挨拶など、当時と変わらないことが多く懐かしい気持ちです。実習初日は緊張していましたが、明るくて暖かい浦川原中学校の生徒から元気もらいました。みなさんと一緒にたくさん勉強したりお話ししたりするのが楽しみです。3週間よろしくお願いします。



■お知らせ

今年度も、2学期末保護者会に合わせ、作品展を12月13日(水)～15日(金)に行います。授業や部活、行事等で作製した生徒の作品に加え、今年度は、保護者や地域の皆様の作品も展示したいと考えています。つきましては、出品の希望や意思がございましたら、担当(伊藤)までお知らせください。

■11月の行事予定

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	水	仲間づくり活動	16	木	全校朝会
2	木	人権学習	17	金	
3	金	文化の日	18	土	
4	土		19	日	
5	日		20	月	
6	月		21	火	選挙活動
7	火	浦川原いところ探し(1年)	22	水	
8	水	3年生上進連テスト③	23	木	勤労感謝の日
9	木		24	金	いじめ見逃しゼロスクール集会
10	金		25	土	
11	土		26	日	
12	日		27	月	学校預り金再振替日
13	月		28	火	
14	火	市内一斉研修日 給食後下校	29	水	
15	水	地域の達人に学ぶ会 学校預り金振替日	30	木	立会演説会

【お知らせ】

「浦川原中学校のホームページを御覧ください」

浦川原中学校のホームページでは、教育活動の様子を随時紹介しております。是非、右の QR コードにアクセスいただき、学校や生徒の様子を御覧ください。

